

2012年6月26日

株式会社マーシュ

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル7F

電話 03-5433-0321 FAX: 03-5433-0481

レ シック経験者は約3%、

レ シックを受けていない人が気になることのトップは『手術に伴うリスク』

レ シックに関するアンケート

インターネット調査会社の株式会社マーシュ(東京都世田谷区駒沢、代表:町田正一)は、全国の20代~50代の男女を対象に、『レ シック(視力矯正手術)』についてのインターネット調査を実施しました。

調査期間は2012年6月15日~6月19日まで、男女各1000人、合計2000人の回答を集計しました。

調査結果トピックス

7割の人がメガネかコンタクトレンズを使用、「常に裸眼」は3割弱

4人に1人は、裸眼の状態での視力が「わからない」

裸眼の状態での視力が「1.0」以上の人には2割にとどまる

レーシック(視力矯正手術)を受けたことがある人は、全体の3.0% (2000人中59人)

レーシックにかかった費用は 手術前後の検査費用も含めて平均23万7,288円

レーシックを受けた人の現在の満足度は95.0%(非常に満足、満足、やや満足の合計)

レーシック経験者に手術後の生活の変化を自由に回答してもらったところ、コンタクトレンズやメガネから解放されたこと、なにより裸眼で見えるようになったことへの喜びの声が多かったが、一部ではドライアイになるなど「乾燥」しやすくなったり、「老眼」「乱視」を気にしている人もいた。

レーシックを受けたことがない人のうち、レーシックを受けたいと思うことが「ある」という人は2割

メガネ使用者よりもコンタクトレンズ使用者の方が、レーシックへの関心度が高い

レーシックを受けたい、または受けたくないが興味はあるという人に、

レーシックについて気になる点を挙げてもらったところ、「手術に伴うリスク」(74.1%)がトップだった。

手術の効果よりも、安全性や術後のトラブルを心配する人が多いようだ。

また、約4人に1人(26.2%)は、「なんとなく怖い」という漠然とした不安感も持っていることがわかった。

調査結果の詳細は[こちら](http://www.marsh-research.co.jp/mini_research/mr201206lasik.html) http://www.marsh-research.co.jp/mini_research/mr201206lasik.html

調査概要

調査名：レ シックに関するアンケート

対象者：全国の20代~50代男女2000人

割付：性別…男性：50.0%、女性：50.0%

年代…20代：25.0%、30代：25.0%、40代：25.0%、50代：25.0%

調査期間：2012年6月15日~6月19日

調査方法：インターネット調査

調査項目：【全 体】基本属性(性別・年代・居住地・職業)、メガネ・コンタクトレンズの利用状況、裸眼の状態での視力、レ シック(視力矯正手術)の経験有無

【経験者】レ シックを受けた年、受けたレ シックの種類(術式)、かかった費用、現在の満足度、不満の理由(不満があると回答した人のみ)、手術後の生活の変化

【非経験者】レ シックを受けたいと思うことがあるかどうか、レ シックについて気になること

調査機関：株式会社マーシュ

マーシュが運営するアンケートモニターサイト「D STYLE WEB」(ディースタイルウェブ)の会員を対象に実施しました。

「D STYLE WEB」 <http://www.dstyleweb.com/>

本件についてのお問い合わせはこちらまで

株式会社マーシュ 担当 日高(ひだか)

電話：03-5433-0321 FAX：03-5433-0481 メール：info@marsh-research.co.jp